

倉敷小児感染症サーベイランス

期間: 2018年4月23日 ~ 2018年4月29日

(第17週)

疾患名	病院(施設平均)				病院平均
	倉敷地区	児島地区	玉島地区	水島地区	
RSウイルス感染症	0.3				0.1
咽頭結膜熱				0.3	0.1
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.3	5.0		3.3	2.6
感染性胃腸炎	14.3	4.0			6.4
水痘	1.7	0.5		1.0	1.1
手足口病	0.7	0.5		0.7	0.6
伝染性紅斑					
突発性発しん		0.5		0.3	0.3
百日咳					
風しん					
ヘルパンギーナ	0.7				0.3
麻しん					
流行性耳下腺炎					
インフルエンザ		1.5		0.3	0.5
アデノウイルス感染症		1.0		1.0	0.6
異型肺炎					
無菌性髄膜炎					
計	18.0	13.0		7.0	12.6

疾患名	開業医(施設平均)				開業医平均
	倉敷地区	児島地区	玉島地区	水島地区	
RSウイルス感染症					
咽頭結膜熱	0.1			1.0	0.2
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	2.7	3.0	2.7	2.0	2.7
感染性胃腸炎	5.4	13.0	4.3	7.0	6.5
水痘	1.3			1.0	0.8
手足口病			0.3		0.1
伝染性紅斑				1.0	0.1
突発性発しん	0.9	2.5	0.7		1.0
百日咳					
風しん					
ヘルパンギーナ	1.1				0.6
麻しん					
流行性耳下腺炎	0.1				0.1
インフルエンザ		1.0			0.2
アデノウイルス感染症	0.4				0.2
異型肺炎					
無菌性髄膜炎					
計	12.1	19.5	8.0	12.0	12.3

疾患名	地域合計(施設平均)				倉敷市平均
	倉敷地区	児島地区	玉島地区	水島地区	
RSウイルス感染症	0.1				0.0
咽頭結膜熱	0.1			0.5	0.1
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	2.0	4.0	2.7	3.0	2.7
感染性胃腸炎	8.1	8.5	4.3	1.8	6.4
水痘	1.4	0.3		1.0	0.9
手足口病	0.2	0.3	0.3	0.5	0.3
伝染性紅斑				0.3	0.0
突発性発しん	0.6	1.5	0.7	0.3	0.7
百日咳					
風しん					
ヘルパンギーナ	1.0				0.5
麻しん					
流行性耳下腺炎	0.1				0.0
インフルエンザ		1.3		0.3	0.3
アデノウイルス感染症	0.3	0.5		0.8	0.4
異型肺炎					
無菌性髄膜炎					
計	13.9	16.3	8.0	8.3	12.4

疾患名	前週比較(施設平均)				倉敷市平均
	倉敷地区	児島地区	玉島地区	水島地区	
RSウイルス感染症	-0.3	-0.3			-0.2
咽頭結膜熱	0.1			0.5	0.1
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.7	1.3		-0.5	0.5
感染性胃腸炎		-0.5	0.3	-2.3	-0.5
水痘	0.8			0.3	0.4
手足口病	0.2		0.3	0.5	0.2
伝染性紅斑				0.3	0.0
突発性発しん	-0.4	0.8		-0.3	-0.1
百日咳					
風しん					
ヘルパンギーナ	0.7				0.3
麻しん					
流行性耳下腺炎					
インフルエンザ	-0.1	-0.3			-0.1
アデノウイルス感染症	0.1	0.3		0.5	0.2
異型肺炎				-0.5	-0.1
無菌性髄膜炎					
計	1.8	1.3	0.7	-1.5	0.9

# 流行施設名等

調査期間 2018年4月23日 ~ 2018年4月29日

(第17週)

	病名	流行施設名等
1	RSウイルス感染症	
2	咽頭結膜熱	水島小(1)、のぞみ保(1)、足高幼(1)
3	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	児島小(4)、赤崎保(1)、琴浦西小(1)、下津井西小(1)、赤崎小(2)、児島中(1)、昭和保(1)、中洲保(2)、四福小(1)、のぞみ保(1)、三福保(1)、連島中(1)、神亀小(1)、まこと幼(1)、自宅(1)、三和保(1)、老松小(1)、万寿東小(1)、大内保(1)、小ざくら保(1)、朝日塾小(1)、ひまわり保(2)、若竹の園(1)、同心幼(1)、小谷かなりや保(1)、一福小(2)、かがやき保(1)、牟佐保(1)、西阿知小(4)、あおぞら保(1)
4	感染性胃腸炎	児島小(2)、若杉保(5)、田の浦保(1)、ひまわり乳児(1)、帯江小(1)、若竹の園(1)、中庄小(2)、みどり保(1)、弘恵保(1)、庄幼(1)、三福保(3)、琴西こども園(1)、上の町保(1)、三宝保(1)、琴東小(1)、天城中(1)、郷内小(1)、田の口保(1)、こぼと保(1)、小ざくら保(1)、めばえ保(1)、かなりや保(1)、連島保(1)、自宅(1)、大高小(1)、大高幼(1)、豊洲保(1)、天城小(1)、佐保幼(1)
5	水痘	日比中(1)、ESGこども園(2)、一福小(1)、小ざくら保(1)、北中(1)、連島南小(1)、豊洲小(1)、こぼと保(1)、あさひ幼(1)、倉敷こども園(1)
6	手足口病	琴浦西保(1)、連島南小(1)、小ざくら保(1)、八幡保(1)
7	伝染性紅斑	三福保(1)
8	突発性発しん	小ざくら保(1)
9	百日咳	
10	風しん	
11	ヘルパンギーナ	スイートホスピタル託児所(1)、昭和保(1)、ひまわり保(1)、豊洲保(1)
12	麻しん	
13	流行性耳下腺炎	大高小(1)
14	インフルエンザ	作陽大附属子ども園(1)、児島小(2)
15	アデノウイルス感染症	のぞみ保(1)、川崎こども園(1)、琴東小(1)、天城幼(1)、めばえ保(1)
16	異型肺炎	
17	無菌性髄膜炎	

## 【備考】

- i) アデノウイルス迅速法陽性 2例 本荘保(1)
- ii) インフルエンザ型A型 4例 児島小(3)、作陽大附属子ども園(1)
- iii) インフルエンザ型B型 1例 37才(1)

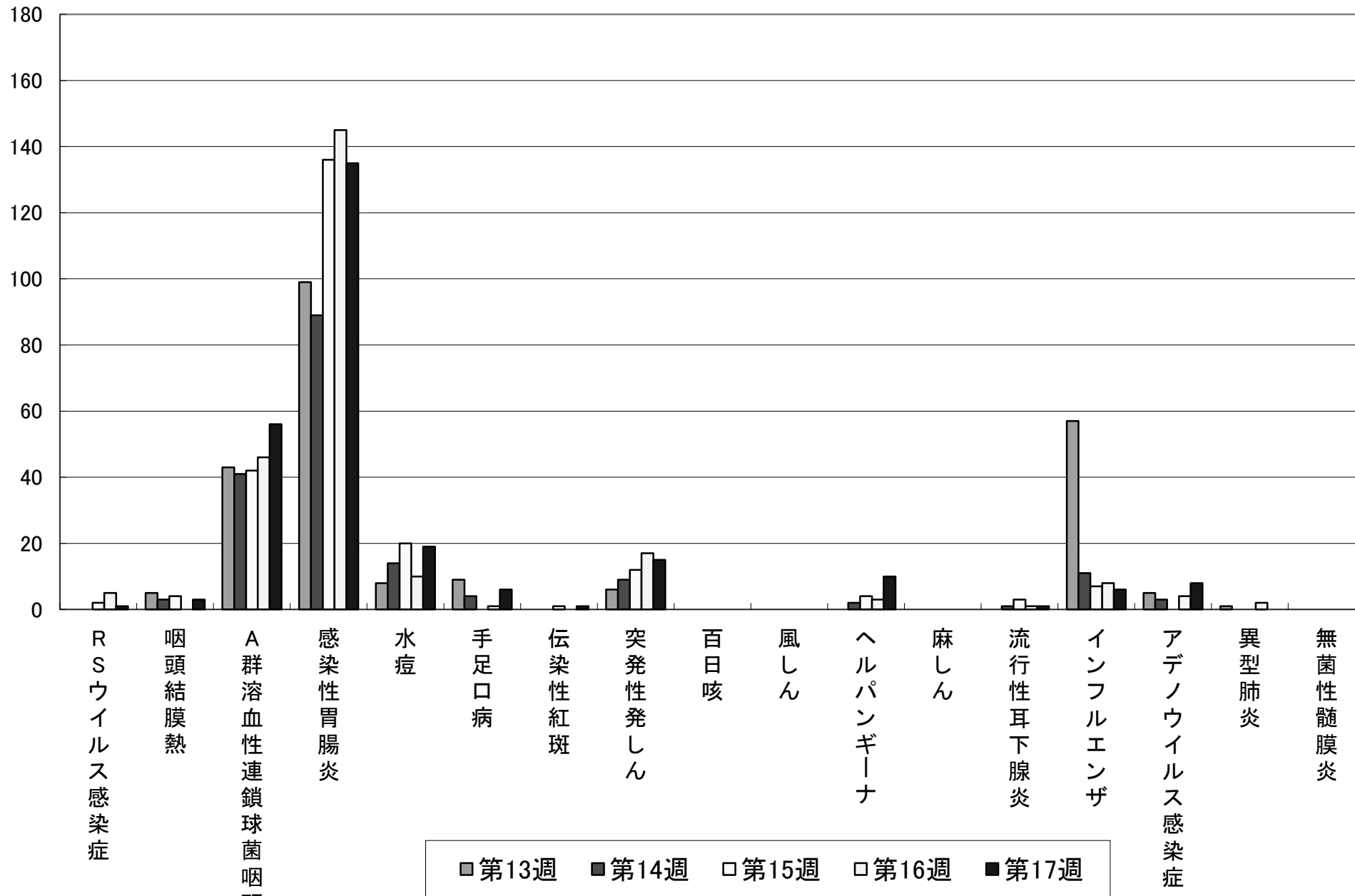
iv) インフルエンザ型不明 例

iii) 感染性胃腸炎(起炎菌) 病原性大腸菌O1

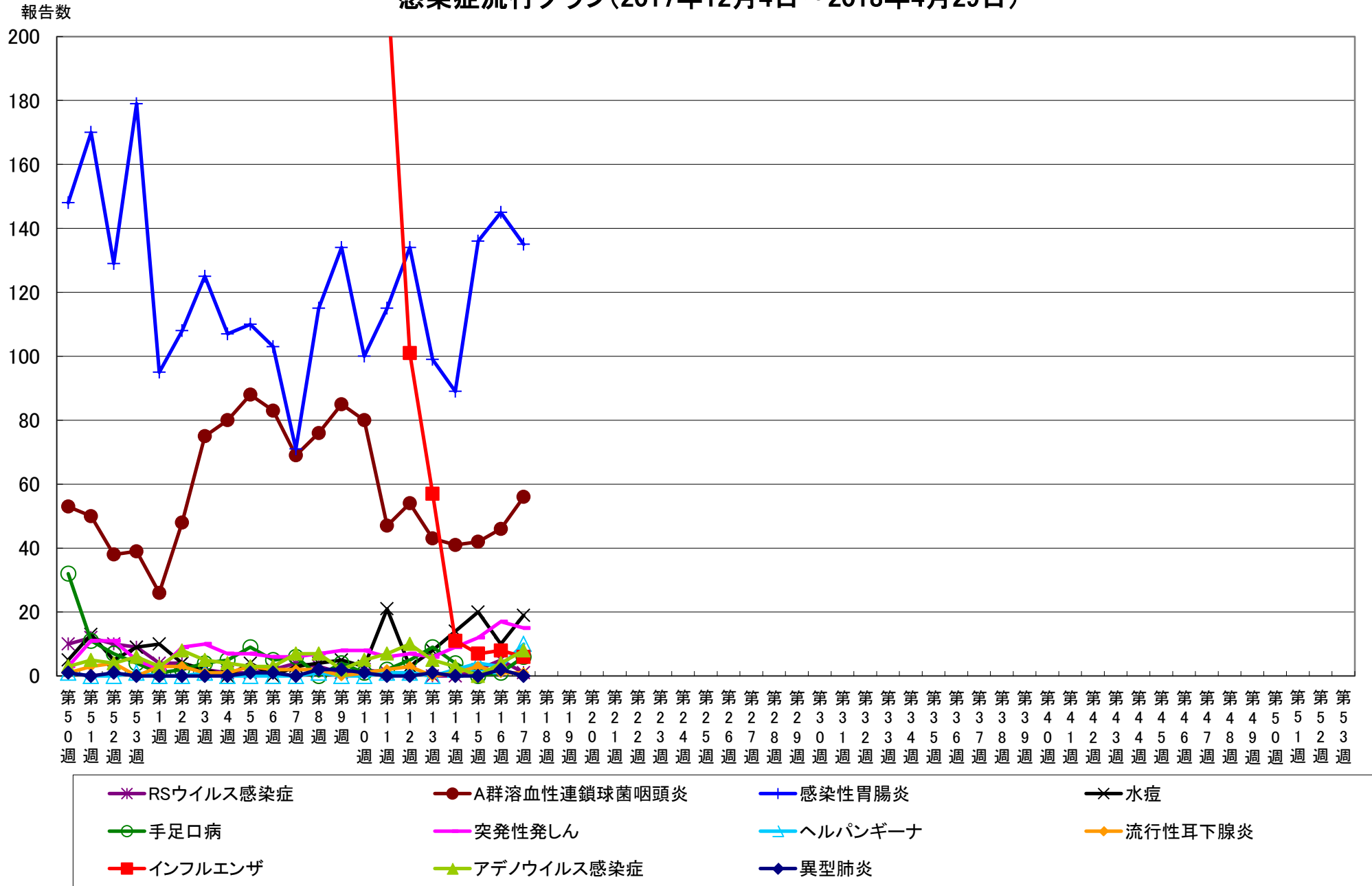
その他 マイコプラズマ感染症7名、ヒトメタニューモ4名(小ざくら保、かんだ保、中島幼)  
 ロタウイルス感染症5名(片島保、上の町保、自宅)

報告数

# 感染症流行グラフ(過去5週:2018年4月2日～2018年4月29日)



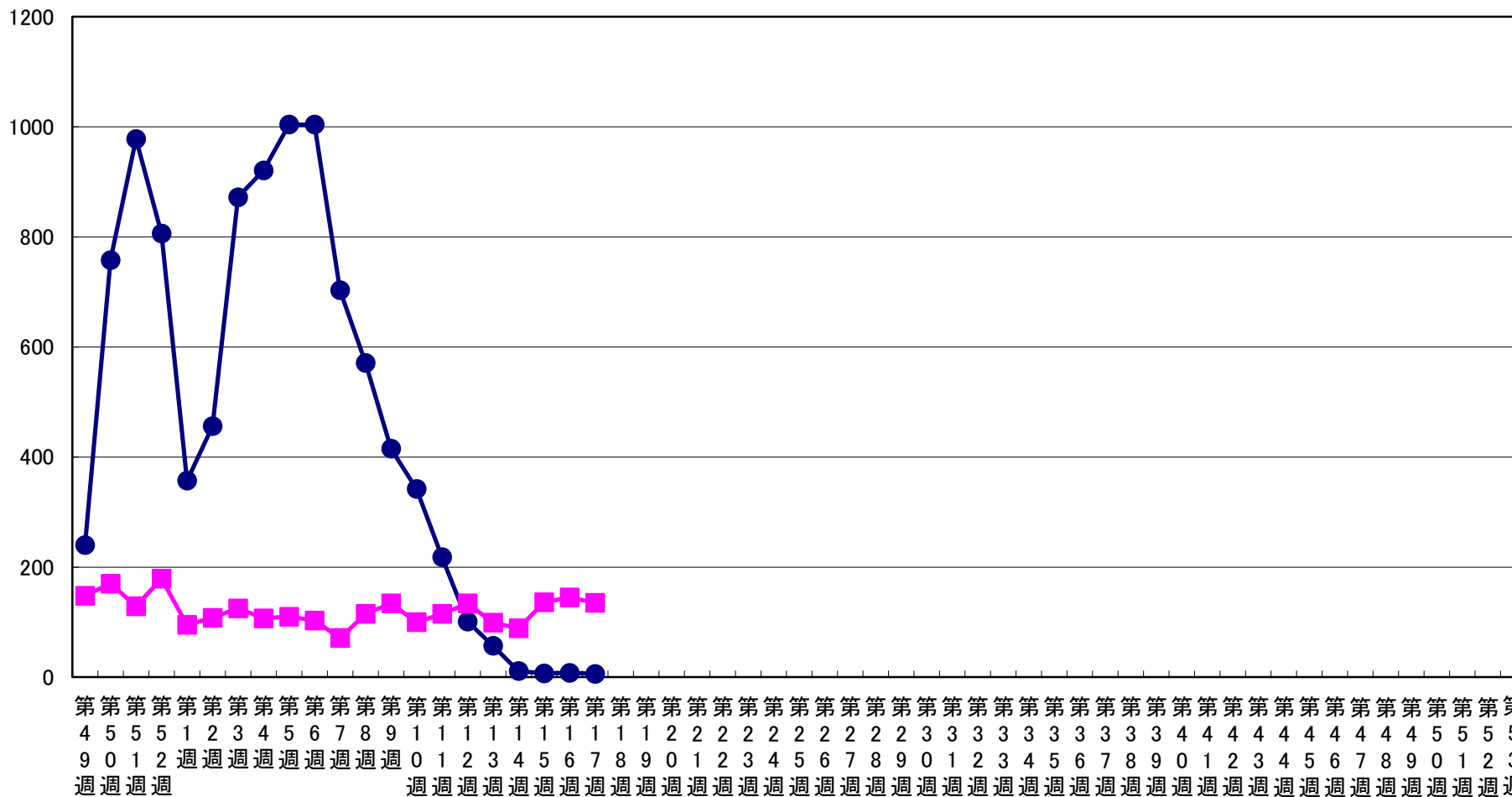
# 感染症流行グラフ(2017年12月4日～2018年4月29日)



※2006年度の合計報告数が200例以上の感染症をグラフにしています(RSウイルス感染症、インフルエンザは記載)。

# インフルエンザ・感染性胃腸炎 流行状況

報告数



● インフルエンザ      ■ 感染性胃腸炎